



OKAYAMA KORAKUEN
ROTARY CLUB

No.128

2019-2020年度 第2号

Rotary connects the world

ロータリーは世界をつなぐ



赤木会長方針「輝こう」～奉仕と親睦に努め、ロータリアンとして一人ひとりが輝こう～

岡山後楽園ロータリークラブ

事務局

〒700-0923 岡山市北区大元駅前3-57 TEL: 086-238-5133 FAX: 086-238-5155



スペイン バルセロナ 世界遺産サグラダ・ファミリアは有名な教会ですが、このスケッチの中にもアントニ・ガウディ設計の建物があります。 大角 雄三

「常」と「変」

丸山 夏樹 会員

コクヨには「常」と「変」という“ことば”があります。
「常」…世の中が変わっても、絶対変えてはいけないもの。不変の考え方。
「変」…世の中の変化に合わせて、変えるべきもの。
この「常」と「変」が車の両輪のようにうまく噛み合いながら、
「世の中のお役に立つ」ために前進していくことが、
コクヨの“経営指針”(進むべき道)なのです。

私たちのクラブにおいても同じことが言えると思います。
創立30周年を経て、令和の時代を迎え、
何を大切に、どのように変化していくべきなのでしょうか？
私たちの「常」と「変」を一人ひとりがしっかりと考えて
お互いを認め合いながら、“One Team”で進んでいきたいものです。
～変わらずにボーっとしていたら、“ダーウィン”に叱られますよ！～

ロータリー財団地区補助金事業

『青少年のための、心とからだを育てるスポーツ講座』開催

補助金活動委員長 岡本 啓松



クラブ主催のロータリー財団地区補助金事業『青少年のための、心とからだを育てるスポーツ講座』を開催いたします！の開会宣言が響き渡りました。

会場には中学生110名、高校生120名、講師・指導者・

11月30日
(土)朝9時30分、快晴の下、岡山県総合グラウンドに、赤木匠会長の「岡山後楽園ロータリーク

保護者の方約45名、RC会員23名の298名の参加。まず、中学生を対象に高畑好秀メンタルトレーナーから「メンタル講座」を、続いて島村安則岡山大学院整形外科スポーツドクターから「障害に関する知識のメディカル教育講座」を実施しました。午後は高校生対象にも同様講座を行いました。

メンタルを強く持つ心の持ちかた、物事の捉え方を生徒達と熱く話し合う高畑講師。ケガや故障に慎重になるように事例・写真を示し指導者に対しても語り掛ける島村講師。青少年の未来は明るい！と感じ、今回で6回目の補助金事業が皆さまのご協力で無事成功を収めたことを嬉しく思いました。

[クラブの動向]と ビジョン委員会便り

今年度の赤木会長方針に基づきまして、諸規約の改正など重要事項の変動予定や
ビジョン委員会の討議情報をクラブ会報の誌面を借りて発信いたします。(会計 吉田 啓一)

第3回ビジョン委員会 (9月26日例会後 於アークホテル岡山3F)

<出席委員5名:赤木、藤原、犬養、丸山、吉田>

- 1) 中・長期戦略計画作成に向けた会員満足度アンケート草案の検討と承認
- 2) 地区ガバナー補佐候補者の推薦に関する規定原案の検討と理事会提案準備
- 3) 名誉会員の定義や認定手続きについての意見交換
- 4) 諸行事・活動参加によるメイクアップ扱い承認申請の手続きの確認



第4回ビジョン委員会 (10月17日例会後 於アークホテル岡山3F)

<出席委員6名:赤木、藤原、内山、犬養、丸山、吉田>

- 1) 事務局員就業規則の改定について
年次有給休暇の消化単位の変更原案の検討と理事会提案準備
- 2) 定款・細則の改正草案の検討



第5回ビジョン委員会 (11月28日例会後 於アークホテル岡山3F)

<出席委員5名:赤木、藤原、内山、犬養、吉田>

- 1) 会員満足度アンケート回収状況の確認(回収数28名)
- 2) 定款・細則の改正原案の検討と理事会提案準備
- 3) 事務局員冬季賞与の支給額について規定確認と理事会提案準備
- 4) 例会食事や諸会議飲料の値上げ要請に関する報告と事情聴取



出雲地区大会に参加して

幹事 藤原 学



2019-2020 年度 第 2690地区 地区大会は10月20日(日)出雲市民会館で開催されました。

10 時からのエクスカッションは出雲大社の正式参拝で、当クラブ米山記念奨学生の王 丹彤さんも参加しました。

幹事の私は会長と同行して、前日の 19 日(土)から出雲ロイヤルホテルで 13:30 ~ 「地区指導者育成セミナー」に出席し第 2690 地区パストガバナー 地区研修リーダーの松本祐二氏の基調講演と、よねやま親善大使のアブデルアール・アハメド氏の記念講演を聴き、引き続き 15:30 ~ ガバナー補佐・会長幹事会に出席、18:00 ~ RI 会長代理歓迎晚餐会中に古瀬俱之地区ガバナーにお酌するというなかなかタイトなスケジュールをこなしておりました。

そこで、地区ガバナーから「ロータリークラブとは…」

のお話を聞くとともにしっかり「岡山後楽園 RC は…」とお話をし、「ふいに行かなくてもいいよ」のお言葉をいただいたわけです。私はこの時を思い出すとなぜかいつも心がほっこりします。

さて、翌日の 20 日に会員の皆さまに早朝から岡山を出発して本会議場の出雲市民会館に来ていただいた訳ですが、am 5:30 とは早!

9:30 ~ の本会議、午後の東国原英夫氏の記念公演は、流石!お話し上手!

たけし軍団に入りたかったお話、宮崎県知事になった理由、多種多様な経験を笑いを混ぜ込んでのお話。あつという間の楽しい時間でした。

懇親会は、一躍市長を有名にした出雲ドームへバス移動しました。

多くの方とお話をし、時間がゆっくり経っているような穏やかな気持ちになりました。

「本年度地区スローガン I'm a Rotarian」、
「人生決断力が必要」、
「わが岡山後楽園 RC は最高!」をかみしめた心に残る素敵な地区大会でした。



「ロータリー財団」って何のこと?と言う素朴なご質問の為に。

①ロータリー財団とは何か?

②ロータリー財団って何をしているの?

③我々ロータリアンは何をしたらよいのか?

について考えてみました。

①「ロータリー財団の使命」は、ロータリアンが、

健康を改善し、教育への支援を高め、

貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること。とあります。

②ロータリー財団は寄付で成り立ち、「人道的」、「教育的」活動の支援をしています。

そのプログラムは、3点あり、「ポリオプラス」、「ロータリー平和センター」、「補助金プログラム」です。

③ロータリアンとして出来ることは、寄付です。

その種類としては、「年次寄付」、「ポリオプラス」、「メモリアルコントリビューション」、「ベネファクター」、「ポールハリスフェロー」と有ります。(詳細は、他書に譲ります。)

*ロータリークラブでの寄付は社会還元の一環で、ロータリーに参加していればこそ出来る社会貢献と言えるわけです。

現行の寄付者名、金額を公表してはいますが、金額、回数の多少は禁句です。

それぞれ経済事情もあれば、お考えもあり、又、他で違った形で貢献されておられる方も多数いらっしゃいます。財団委員長としては、少しのお志でいいですからご寄付お願い致しますと、申し上げます。

『青少年のための、心とからだを育てるスポーツ講座』を通じて感じたこと

青少年奉仕委員長 守田 敏英

本年度の地区補助金事業である本講座を青少年奉仕委員長として関わらせていただき、大きなトラブルもなく無事に開催することができ、まずはホッとしています。当日、参加していただいた会員の皆さまをはじめ多数のご協力を頂きありがとうございました。

事業の当日は天候にも恵まれ、同時開催していた野球教室も含めて参加した中学生、高校生もいい経験になったのではないかと思います。メンタルトレーニングの話は、野球をしている中学生、高校生だけでなく、私にとっても大いに参考になる内容でした。いつでも普段通りの力が発揮できるための準備の大事さや、『出来ることをやる』ことの重要性等は自分自身の仕事への向き

合い方や生き方について考えるいい機会になりました。また、メディカル教育講座も講師の先生自身が野球経験者ということもあり、選手が無理をしなくなる気持ちを十分理解された上でケガとの向き合い方を話されており、野球をしている中学生、高校生には大変参考になったのではないかと感じました。



地区補助金事業に参加

青少年奉仕副委員長 藤本 隆志

今年の補助金事業のテーマは、「青少年のための、心とからだを育てるスポーツ講座」でした。

朝の九時半からの開会式を前に、ジップアリーナに集合して講座の会場設営。

午前中は中学生110名、午後は高校生120名を対象に講義をしていただきました。

まず、高畑好秀氏によるメンタルトレーニングの指導でした。プロ野球選手から各種有名スポーツ選手のメン

タルトレーニングの指導をされているだけのこともあり、大変わかりやすく自信に満ちており、生徒たちも真剣に聞き入っていました。特に印象に残ったのは、「ノーアウト満塁はピンチかチャンスか?」当然、ピッチャーに不利でバッターに有利です。しかしメンタルの持ち方で逆転する。そのメンタルを鍛えることが必要とのことでした。メンタル面に問題のある私にも大変参考になりました。次に、スポーツドクターの島村安則先生による「注意しておきたい肘内骨折の解説と予防法」のお話がありました。前日に高校野球連盟が投手は1週間に500球制限を決定した報道がされたので、とても関心がありました。

今回の事業は、野球を通じて青少年の育成を目指す岡南ベースボールクラブと岡山後楽園ロータリークラブがコラボしたものであり、大変有意義な活動になったと思います。



2019年10月14日体育の日のMAK岡山クリニックモール感謝祭の日に、クリニックモール第2駐車場にて岡山後楽園ロータリークラブの献血活動支援事業として、社会奉仕委員会が中心になって、日赤の献血車をお呼びし、献血を行い、今年も高い評価をいただきました。

会員の14名のボランティア達の大活躍と、岡山クリニックモールの先生たちとスタッフと患者様や地域の献血意識の高い住民の方達の参加により、69名の参加者のうち、60名の協力が得られました。素晴らしいことだと思います。

まだまだ岡山では献血量が不足しております。病气や怪我、まさかの災害があるかもしれません。

赤十字社の基本方針の、人道的、公平性、中立的、奉仕、世界性であることは、ロータリアン精神と合い通じるものがあると思います。私たちロータリアンは、人命救助に役立つよう、皆で支え合える、地域社会を目指したいと思います。



新庄村桜植樹に参加して

会長エレクト・副会長 内山 満義



岡山県西北端、小さな「村」—新庄村—。日本ののどかな山村風景が残り、四季折々の風情が楽しめる「新庄村」。古代からの長い歴史に多くの故事逸話があるほ

か、貴重な動植物が生息する自然度の高い山々に囲まれているのも特徴です。

村の西北端、後鳥羽上皇が立ち寄り、ご休息を取られた場所。後鳥羽公園に今回、33本の桜の木(1m位)を植樹いたしました。メンバーは、家族を入れ16名位で、村からは小倉博俊村長をはじめ、議員、村スタッフ総勢21名位でした。幸い天候にも恵まれ、約1時間半位の作業を皆さま一懸命楽しんでいましたよ。

その後、脇本陣・木代邸さくら茶屋にて、昼食を楽しみました。郷土料理、山菜ごはん、あまご、おいしかったですよ。

後に、閉会をし、新庄村を後にし、皆さん帰路に向かいました。

12月19日のクリスマス例会に参加して

親睦活動副委員長 大田 淳一

今回で2回目の参加でした。昨年は風邪気味での参加でしたので、アルコールは控えていました。今年は楽しみにしていたのですが、あいにく今年も風邪気味となつてしまい、微熱の状態での参加となりました。どうやらこの時期体が少し弱るようです。ただ今年はアルコール消毒するぞ!ということで、ほどほどにアルコールをいただきました。古和親睦活動委員長の補佐役として、ビンゴゲームの進行など忙しい部分もありましたが、ご家族参加でワイワイがやがや楽しんでいる姿を見ると、こちらも嬉しくなりました。普段例会に来られない会員の方も多く参加されており、会員間あるいは会員とご家族を繋ぐ貴重な機会なんだと改めて感じました。





ニューヨーク在住のカメラマン井津建朗氏は、1994年アンコールワットを訪問し、多くの小児がエイズ、結核、栄養不足に苦しんでいるのを見て「全ての患者を自分の子どものように心を籠めて診察する」とのミッションで、1999年フレンズ・ウィズアウト・ア・ボーダーを設立し、カンボジアに小児病院を作りました。当RCは2007年から10年間、台北東南扶輪社はじめ5RCを束ねて活動しましたが、日本人看護師赤尾和美氏のお

かげで事業はスムーズに進み、創立20周年記念事業では車をお贈りしました。活動をラオスに広げることとなり、2013年にはルアン・パバーン県に小児病院の建設が決定され、現在、台北東南、和歌山東南、われわれの3クラブで援助していますが、2015年にはラオ小児病院の開院式に大角会員、深井会員と出席し、当RC創立30周年記念事業では医療機器を贈呈しました。

このたび、ラオ小児病院見学ツアーを計画し、小山会員、内山会員ご夫妻、鳥越会員とそのご子息、それに私が参加しました。8月29日に岡山を発ち同日夜にラオスのルアンパバーンに到着し、翌日ラオ小児病院を訪問しましたが、多くの子どもが外来受診待ちですごい人気になっていました。子ども達への贈り物、内山会員からの靴のプレゼントも贈呈しました。創立30周年記念事業で贈った医療機器を見て、岡山後楽園RCのシールを貼って回りました。お昼は、赤尾氏らと一緒に、やぎ肉などおいしいラオス料理をいただきました。その晩にハノイに向け移動し、美しい島々のあるハロン湾観光、運河めぐり、ホーチミンの遺体が安置されている立派な廟の見学などを楽しみ、9月2日早朝に関空に帰ってきました。楽しい旅行となりました。

己書に出逢って

クラブ会報副委員長 板野 一郎

「己書」とは、杉浦正を総師範とする、自由な書画を学び書面を楽しむ道場として、2012年に名古屋で開設され全国に門下生を持つ、自から書を「心を映す我流の書であり、唯一無二の己書」と語る。私も縁があり、己書道場の入門にあたり、絵手紙、他にも色んな書き方がありますが、この書に出逢った時に、「癒し、微笑ましさ、笑い、夢、希望」と頭に浮かんだその時々言葉、又ある人が語った言葉等をメモって、己の書の字にその時々絵を添えてみた。今回会員の方々の誕生日祝いをと古和メンバーよりお話がありましたので、何か面白い事はないかなと思い、まだまだ岡山後楽園ロータリークラブのメンバーの方々に溶け込んでないのに、失礼があるかなと思いながら、私なりの独断と偏見の自己解釈で祝品の上に書かせていただきました。まだまだ入門して半年足らずで10回位の受講ですので、これから精進して参りますのでよろしくお願いいたします。



「ドクター、ドクターカーに乗る」

出席副委員長 森谷 行利

2019年10月6日、横浜で学会があり出席。その後、卓球用品専門店がある上大岡まで出かけた。

買い物をして、再び上大岡駅へ。両手に荷物を下げたまま階段から一歩踏み出した瞬間、10数段を真っ逆さまに転落。手摺りに頭部を強打した。

メガネが吹っ飛び、前額より血が噴出!! 両手も洋服も真っ赤に染まった。通りがかりの女性にお願いし、息子に電話を掛けていただく。「横浜で大怪我!すぐ来てくれ!」

別の男性が救急車を呼んでくれ、まもなく救急車が到着した。職業柄、患者さん搬送で救急車に乗ることは

あっても、自分の傷病では初体験。

日曜の夕方にも関わらず1軒目で救急を受け入れてくれた。病院に到着し、すぐに頭部CT撮影、そして縫合処置。

処置が終わり、手荷物の血液を拭いていたら息子一家が到着。新横浜駅まで送ってもらい、無事帰岡できた。10月7日が親父の命日で、33回忌の法事をしたばかり。親父が助けてくれたのかも?「まだ母親を置いてきてもらっては困る。順番が違うぞ!!」と。本当に「九死に一生を得た」出来ごとであった。

例会プログラム

10月

- 3日 歴代米山学友の近況について
～米山月間に因んで～
川本 平山米山記念奨学会委員長 歴代米山カウンセラー
米山記念奨学生 王 丹彤さん
- 10日 よもやま話シリーズ(2)
9・10月生まれの会員
- 17日 ベルリンの壁破壊から30年
高原 弘海会員
- 24日 極く私的なフランスかぶれの告白
岡村 和則会員

11月

- 7日 ロータリー月間に因んで
芝田 堅志ロータリー財団委員長
- 14日 イニシエーション・スピーチ
赤畠 耕一路会員
- 21日 健康寿命とフレイルについて
松井 浩明高齢者福祉委員長
- 28日 留学のススメ～グローバル化の時代に～
英語講師(留学生の母) 政木 昭子様

12月

- 5日 年次総会
- 12日 よもやま話シリーズ(3)
11・12月生まれの会員
- 19日 クリスマス家族会



行事記録

10月

- 2日 第2回会員増強委員会
盆栽茶屋
- 3日 第9回理事会
アークホテル岡山
- 3日 第1回地区補助金事業実行委員会
盆栽茶屋
- 5日 赤磐RC創立25周年記念式典
岡山プラザホテル
- 6日 第9回トマト銀行6時間リレーマラソン
ジップアリーナ
- 13日 地区大会記念テニス大会
岡山県総合グラウンド
- 14日 献血支援活動
MAK岡山クリニックモール
- 15日 県南17RC幹事会
ダイヤモンド瀬戸内マリンホテル
- 17日 第1回親睦活動委員会
アークホテル岡山
- 17日 第4回ビジョン委員会
アークホテル岡山
- 18日 地区大会記念ゴルフ大会
いづも大社カントリークラブ
- 19日 地区指導者育成セミナー
出雲ロイヤルホテル

- 19日 ガバナー補佐・会長・幹事会
出雲ロイヤルホテル
- 19日 RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会
出雲ロイヤルホテル
- 20日 地区大会
出雲市民会館・出雲ドーム
- 24日 第3回親睦活動委員会
炭火焼肉男前
- 27日 新庄村桜植栽
新庄村役場

11月

- 7日 第10回理事会
アークホテル岡山
- 11日 台北東南扶輪社訪問
～13日
- 14日 指名委員会
アークホテル岡山
- 15日 地区補助金事業打合せ
ジップアリーナ
- 17日 丸亀東RC親睦ゴルフ
グランディ鳴門ゴルフクラブ36
- 21日 第4回親睦活動委員会
うおらく
- 26日 第3回会員増強委員会
聖原田

第5回ビジョン委員会

- 28日 アークホテル岡山
- 30日 地区補助金事業
岡山県営球場

12月

- 1日 地区補助金事業
玉野光南高校・岡山南高校
- 1日 後楽園一斉清掃
岡山後楽園
- 5日 年次総会
アークホテル岡山
- 5日 第11回理事会
アークホテル岡山
- 8日 岡山城RC創立30周年記念式典
リーセントカルチャーホテル
- 15日 第1回次期ガバナー補佐会
ANAクラウンプラザホテル
- 15日 次期クラブロータリー財団委員長研修会・
地区補助金管理セミナー
ANAクラウンプラザホテル
- 15日 菊池捷男地区ガバナーエレクト
国際協議会ご出席壮行会
ANAクラウンプラザホテル
- 16日 県南17RC幹事会
ホテルグランヴィア岡山
- 26日 第4回会員増強委員会
なか田



10月20日地区大会



10月20日地区大会



11月17日親睦ゴルフコンペ



12月1日後楽園一斉清掃

編集後記

……クラブ会報委員長 高原 弘海……

2020年を迎えました。十二支の初めの子年は新しい運気のサイクルの始まりと云われますが、当クラブも新メンバーをお迎えし、新たな展開の時代を迎える予感があります。お手元にお届けするクラブ会報第128号では、大きな盛り上がりを見せた地区補助金事業を特集するほか、新たな企画として、会員の趣味・特技と近況コーナーを設け、板野、森谷両会員にご執筆いただきました。

次号は4月頃の発行を予定しています。アイデアやお気づきのことがあれば、どうぞお気軽にご連絡をお願いします。